講師紹介2

松井恵子先生

県立西神戸高等特別支援学校

支援研修部長 特別支援教育コーディネーター

【ご経歴】
兵庫県公立中学校及び県立特別支援学校勤務
現在；県立西神戸高等特別支援学校勤務　支援研修部長・研究主任・特別支援教育コーディネーター
兵庫県立特別支援教育センターひょうご専門家チーム派遣相談員

兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 障害児教育専攻修了　井上雅彦研究室所属（現 鳥取大学）

国立特別支援教育総合研究所　長期研修派遣　武富博文研究員師事（現 神戸親和女子大学）

公認心理師、学校心理士、特別支援教育士

専門；応用行動分析学、発達障害、コミュニケーション、教育課程、キャリ　ア教育

濱　亜紀子先生

社会福祉法人　姫路市社会福祉事業団
相談支援事業所　ぱっそ・あ・ぱっそ　所長
／相談支援専門員

【ご略歴】
神戸大学大学院　総合人間科学研究科卒業
平成14年4月～　社会福祉法人　姫路市社会福祉事業団入職
姫路市総合福祉通園センター　ルネス花北にて、ケースワーカーとして相談支援業務に従事する。（旧）障害児者地域療育等支援事業コーディネーター、兵庫県障害者等相談支援コーディネート事業・中播磨圏域コーディネーターなどを経て、指定相談支援事業所「ぱっそ・あ・ぱっそ」の相談支援専門員。
平成28年より現職、令和2年10月から姫路市基幹相談支援センターを兼務。

その他　姫路市地域自立支援協議会委員
一般社団法人　兵庫県相談支援ネットワーク理事

資格
臨床心理士、公認心理師、社会福祉士、主任相談支援専門員

本講座についてご不明な点がございましたら、以下までお問い合わせください

ひょうご発達障害者支援センター　クローバー
電話：079-254-3601　FAX：079-254-3403　e-mail：auc.clover@nifty.com
URL：http://auc-clover.a.la9.jp/

発達障害の理解と実際の支援を学ぶ

2022年度

発達障害実務者養成講座(児童期)

オンライン(Zoom)Ver

●参加費:3000円(3回連続)　　○募集人数:90名

プログラム(予定です) ★講義・グループワーク・個別支援計画記入があります

7月9日(土)	8月29日(月)	10月15日(土)
1日目	2日目	3日目
総論・教育	具体的支援・福祉	家族への支援
10:00~10:10開会挨拶	10:00~10:05 あいさつ	10:00~10:05 あいさつ
10:10~12:10(120) 『その子らしさを生かす子育て~発達障害のある子どもの理解と支援』 iPEC(子どもとおとなの心理学的医学教育研究所) 吉田友子氏	10:05~12:05(120) 『WISC-Ⅳを中心とした子どものアセスメントと具体的支援について』 大六一志氏	10:05~12:05(120) 『発達障害のある子どもを支える家族の支援』 立正大学 名誉教授 中田洋二郎氏
13:10~14:40(90) 『発達障害のある子どもの支援と制度~小学校・中学校・高等学校』 県教育委員会	13:05~14:35(90) 『発達障害のある子どもの療育の実践』 宮城学院女子大学 教育学部教育学科 児童教育専攻 教授 白石雅一氏	13:05~14:05(60) 『保護者の経験談』 ペアレントメンター
14:50~16:00(70) 『個別支援計画とは』 西神戸高等特別支援学校 教諭 松井恵子氏	14:45~16:00(75) 『発達障害のある子どもに関わる福祉サービスと機関連携』 社会福祉法人 姫路市社会福祉事業団 相談支援事業所 ぱっそ・あ・ぱっそ 所長/相談支援専門員 濱 亜紀子氏	14:15~15:45(90) 『個別支援計画 講評』 西神戸高等特別支援学校 教諭 松井恵子氏
		15:45~16:00 アンケート記入、事務連絡、閉会

本講座の目的と内容

本講座は、現在、発達障害のある子どもを支援している支援者を対象とした、発達障害のある子どもと保護者の支援について、学ぶ講座です。

現場で、目の前にいる子どもへの支援力を高めると共に、同じ子どもを支える他の領域(福祉・教育・家庭)のしくみを学ぶことで、子どもの成長を支える支援チームづくりの一助となることをめざしています。

受講生には、実際に支援しておられるお子さんについて個別支援計画を作成いただき、講師の方から講評いただく時間も設けています。

全研修日程を終えた方には、県の修了証を発行します。

主催・問合せ:ひょうご発達障害者支援センター　クローバー

電話:079-254-3601　FAX:079-254-3403　e-mail:auc.clover@nifty.com

共催:兵庫県

受講要件

以下の全てを満たす方

1）3日間すべて参加可能な方　※録画配信はありません
2）保育園、幼稚園、こども園、児童発達支援事業所、放課後等デイサービス、学校（18歳までの子どもに関わる機関）等での経験が**通算3年以上**の方
3）現在、現場で実際に発達障害（自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、自閉症スペクトラム、注意欠如多動性障害：ADHD、学習障害：LD）のある子どもの支援に関わっている方※本講座内で実際の子どもの個別支援計画を書いていただきます
4）所属先が兵庫県内にある方
5）オンライン（Zoom使用）での講義を受ける環境をご用意できる方

お申し込み前に、必ずお読みください

（1）お申し込みは、ホームページの入力フォームより受付けます。

入力フォームURL：http://auc-clover.a.la9.jp/form/clover_training_officials_jidou_2022/index.cgi

＜受付とその後の流れ＞

仮受付
クローバーのホームページ内の**入力フォーム**よりお申込み後、自動返信メール※1が送られます

→

自動返信メールに記載されている振込先に受講料のお振込み※2をお願いします

→

受付完了
入金確認後、入金確認 兼 受付完了メールをお送りします

→

希望者
接続確認
※受講される実際の機器・環境でのご確認をお願いします

→

全員
①郵送にて資料をお送りします
②当日のZoom URLはお申込み時のメールアドレスにお送りします

※1　1週間以内に自動返信メールが届かない場合には当センターまでご連絡ください
※2　お申込みより**2週間以内**のお振込みをお願い致します
尚、ご所属先のご都合で2週間以内のお振込みが難しい場合には、申込フォーム内にご記入いただくか、別途ご連絡いただけましたら助かります

（2）入力フォームには、auc.clover@nifty.comからのメール受信ができるメールアドレスの入力をお願いします。メールでご連絡を差し上げることがあります。
（3）受講料3000円は3回分の料金となります。ご欠席の場合の返金は致しかねますので、ご了承のほどお願いします。また、通信機器の不具合で十分に受講ができなかった場合の返金も致しかねますので、ご不安がある方は、事前の接続確認日をご利用ください。
（4）グループワークがありますので、お1人様1台のパソコンでの参加をお願いします。見やすさを考えてパソコン等できるだけ大きな画面での参加をお勧めします。接続数の関係で、お1人2台以上の機器の接続もご遠慮ください。
（6）児童、生徒を見守りながらの受講はお控えいただきますようにお願いいたします。
（7）録音、録画はお断りしております。また、ご受講はお申し込みいただいた当人限り有効ですので、無断でZoom URLの転用、シェアすることはご遠慮ください。
（8）全日程を修了された方には、修了証を発行します。また、修了証の発行に伴い、出席ならびに受講状態の確認をさせて頂く為に、
・フルネーム（日本語）での名前の表記をお願いします。
・講義時は「マイク：ミュート」＋「カメラ：オン」、グループワーク時は「マイク：オン」＋「カメラ：オン」 でお願いします。
（9）領収書について、お名前は受講生名、但し書きは「受講料」となります。宛先や但し書きのご希望のある方は、入力フォームに記載箇所を設けておりますので、申込時にご入力をお願いします。
（10）お申し込みは先着順です。定員になり次第しめ切ります。

事前接続確認日時（希望者のみ）

①6月13日（月）　12時30～13時30分　・　17時30分～18:30分
②6月18日（土）　15時30分～16時30分　　※URLはメールでご案内します

講師紹介1

吉田　友子(よしだゆうこ)先生

iPEC（子どもとおとなの心理学的医学教育研究所）

東京都出身 精神科医師
千代クリニック院長。iPEC 所長。専門は発達精神医学。

【主なご経歴】
1985 年、東京慈恵会医科大学卒業。
横浜市総合リハビリテーションセンター児童精神科、横浜市北部地域療育センター診療係長などを経て、よこはま発達クリニックの設立に関与し 2000 年 2 月から 20 年間勤務。
2020 年 3月、発達精神医学の観点から回復と成長を支援する千代田クリニックを開業。
2005 年 2月に iPEC（子どもとおとなの心理学的医学教育研究所）を設立し自己理解支援に関する取り組みに従事。立教大学・明治大学・東京女子大学での学生面談や、大学・療育センター等の内部研修・利用者勉強会などを継続受託している。

【主なご著書 】
＊ 吉田友子著：高機能自閉症・アスペルガー症候群 「その子らしさ」を生かす子育て 改
訂版（2009 年・初版は 2003 年）中央法規出版
＊ Lorna Wing 監修・吉田友子著：あなたがあなたであるために―自分らしく生きるためのアスペルガー症候群ガイド（2005 年）中央法規出版（Lorna Wing 博士は自閉スペクトラムやアスペルガー症候群の提唱者である）
上記2著書は英訳され英米でも出版されている（ジェシカ・キングズレー社）。
＊吉田友子著：自閉症・アスペルガー症候群「自分のこと」のおしえ方（2011 年）学研

大六一志先生

公認心理師
日本臨床発達心理士会茨城支部支部長、S.E.N.Sの会茨城支部会会長
日本版WISC-IV刊行委員

【ご経歴】
1993年　　東京大学 大学院人文社会系研究科 心理学専攻博士課程
1993–1997　東京大学　大学院総合文化研究科　助手
1997–2000　武蔵野女子大学　文学部人間関係学科　専任講師
2000–2004　武蔵野女子大学　文学部人間関係学科　助教授
2004–2008　筑波大学　大学院人間総合科学研究科　講師
2008–2012　筑波大学　大学院人間総合科学研究科　准教授
2012–2016　筑波大学　人間系　教授
2018～現在　放送大学　客員教授

【主なご著書】
『日本版wais-III実施・採点マニュアル 』 日本版WAIS-III刊行委員会, 大六, 一志, 藤田,和弘, 前川,久男, 山中,克夫(担当:編者(編著者))　日本文化科学社 2006年6月
『日本版WAIS-Ⅲ実施・採点の要点:「単語」「類似」「理解」の採点実例付』藤田 和弘, 前川 久男, 大六 一志, 山中 克夫(担当:共編者(共編著者), 範囲:日本版WAIS-III実施・採点の要点:「単語」「類似」「理解」の採点実例付)日本文化科学社 2008年12月
『発達障害の臨床心理学 』東條 吉邦, 大六 一志, 丹野 義彦(担当:共編者(共編著者))東京大学出版会 2010年1月
『日本版wisc-IV実施・採点マニュアル 』日本版WISC-IV刊行委員会, 上野 一彦, 藤田 和弘, 前川 久男, 石隈 利紀, 大六 一志, 松田 修(担当:共編者(共編著者))日本文化科学社 2010年12月
『日本版WAIS-IIIの解釈事例と臨床研究 』藤田 和弘, 大六 一志, 前川 久男, 山中 克夫(担当:共編者(共編著者))日本文化科学社 2011年3月

白石　雅一先生

宮城学院女子大学　教育学部教育学科
児童教育専攻教授　　臨床心理士

【ご経歴】
東北福祉大学社会福祉学部福祉心理学科卒業。日本社会事業大学大学院修士課程を修了。自閉症療育の代表施設である社会福祉法人嬉泉の諸施設（子どもの生活研究所めばえ学園や袖ケ浦ひかりの学園など）において、自閉症児・者を対象にした療育実践と研究活動に従事。東海大学健康科学部、仙台白百合女子大学人間学部を経て、2004年より現職。1997年から『子どもの療育相談室』を主宰。以来、年間200回に上る療育相談のセッションを実施している。2005年11月より、宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」にて専門相談員を兼務。療育実践の他に、学校巡回相談や福祉施設のコンサルテーション、親を対象にしたペアレント・プログラムも行っている。またNPO法人「くもりのち晴れ」の理事として発達障害の人たちの地域生活に関与し、支援員の研修も担っている。

【主なご著書】
『自閉症とこだわり行動』（共著）東京書籍　1993年
『障害者の心理と支援』（共著）福村出版　2001年
『「気がかりな子」の理解と援助』（共著）金子書房2005年
『自閉症スペクトラム　親子いっしょの子どもの療育相談室』東京書籍　2010年
『こだわり行動攻略BOOK　子ども用ワークブック』アスペ・エルデの会　2010年
『特別支援教育　実践のコツ』（共著）　金子書房2011年
『自閉症スペクトラムとこだわり行動への対処法』東京書籍　2013年
『発達障害の子の子育て相談④こだわり行動　理解と対処と生かし方』2018年本の種出版　　他
【インターネット】
金子書房【Note】
『コロナ禍における自閉スペクトラム症のこだわり行動への対処法』
https://www.note.kanekoshobo.co.jp/n/n2331f48479ec

中田洋二郎先生

立正大学　名誉教授

臨床心理士。専門は発達臨床心理学、発達障害の家族支援。
社会活動：日本小児精神神経学会名誉会員、日本児童青年期精神医学会会員、日本ペアレント・トレーニング研究会会長

【ご経歴】
早稲田大学文学研究科修了（文学修士）
都立知的障害児通園施設心理判定員、国立精神・神経センター精神保健研究所思春期精神保健研究室長 、福島大学大学院教育学研究科教授、立正大学心理学部教授、立正大学名誉教授（現在）

【主なご著書】
「子どもが発達障害といわれたら: 幼児期から大人になるまでのQ&A70 」中田 洋二郎（監修）, 猿渡 知子他（著）中央法規出版　2019

「発達障害のある子と家族の支援: 問題解決のために支援者と家族が知っておきたいこと」 中田洋二郎　学研プラス 2018

「軽度発達障害の理解と対応　―家族との連携のために―」中田洋二郎（著）大月書店　2006

「AD／HDのペアレント・トレーニングガイドブック　―家庭と医療機関・学校をつなぐ架け橋―」 岩坂　英巳、中田　洋二郎、井澗知美（著） じほう 2004
「子どもの障害をどう受容するか　―家族支援と援助者の役割―」 中田洋二郎（著）大月書店　2002
「読んで学べるADHDのペアレントトレーニング　―むずかしい子にやさしい子育て―」　シンシア　ウィッタム（著）中田　洋二郎（監修訳）明石書店 2002